

種 目 [国語]

	発行者番号及び略称	2 東 書	17 教 出	38 光 村		
1 内 容 ・ 程 度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○語彙の質と量が高められるよう、巻末に日常生活の中で活用できる言葉を掲載している。 ○学習のめあてを持ち、意欲的に学ぶことができるよう、単元の最初と最後に学習全体の流れを把握できるページを配置している。	○語彙を増やせるよう、単元末に言葉の働きや使い方を学ぶページを掲載している。 ○意欲的に学習を進められるよう、単元末に手引きのページを設け、考えたり、共有したりするための観点を示している。	○課題意識が高められるよう、単元全体を通して考える問いを設定し、解決のための手立てを示している。 ○国語の学習に意欲的に取り組めるよう、2学年以上に学習の流れを図示した見開きのページを掲載している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○古典に親しめるよう、全学年に伝統文化に関する教材が配置されている。 ○学習内容を振り返られるよう、巻頭に、国語のノートづくりの方法について、段階的に取り上げている。	○言語活動の充実が図られるよう、低学年に、同じ作者の作品を掲載し、比較できるようにしている。 ○読書活動に意欲的に取り組めるよう、各学年にブックトークやポップ作りなどの読書教材を設定している。	○他教科にも関わる学び方を身に付けられるよう、学年の巻末に各領域の学習過程をまとめたページを掲載している。 ○読書に親しみ、語彙を豊かにできるよう、各学年に、発達段階に応じた読書教材を配置している。		
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じた工夫や配慮がなされているか。	○興味・関心が高められるよう、高学年に、身近な課題に関わる教材を配置している。 ○学習を深められるよう、様々な専門家のコラムを掲載している。	○郷土の自然の事物に興味・関心を持てるよう、5学年で白神山地を題材にした教材を掲載している。 ○基礎・基本的な内容を身に付けられるよう、各学年にワークシートや資料を検索できるQRコードが付されている。	○情報を整理し活用できるよう、情報に関する教材と書くことの教材を続けて掲載している。 ○国語への興味・関心が高められるよう、1年間のめあてや評価を記載する欄を設けている。		
2 組 織 ・ 配 列 ・ 分 量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○情報の扱い方に関する知識や技能を身に付けられるよう、各学年で、情報に関する教材を系統的に配置している。 ○学年始めの学習に興味・関心を持って取り組むことができるよう、音読の単元を最初に配置している。	○身近な課題を自分事として解決することができるよう、目次に関連性のあるSDGsの観点を示している。 ○自分のことを伝えるよさを理解できるよう、各学年で対話的な教材を最初に配置している。	○学びのつながりを意識して学習できるよう、前学年までの学習内容を巻頭部分に掲載している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、3学年以上から、段階的に説明的な文章を学習できる教材を配置している。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容を理解しやすいよう、キャラクターの吹き出しで、考え方のヒントを示している。 ○「書くこと」の単元で効果的に学習することができるよう、自分との関わりで考えることができる教材を設定している。	○今日的な課題に関連した学習に取り組めるよう、4学年以上に、福祉や情報・防災教育に関わる教材を配置している。 ○関心を持って学習に取り組めるよう、複数のキャラクターを用いて、観点を分かりやすく示している。	○考えを整理したり、広げたりすることができるよう、巻末に思考ツールやプログラミングに関わる資料を掲載している。 ○学習内容の習熟を図れるよう、各学年に複数の領域を扱う複合単元を配置している。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○言語活動の充実が図られるよう、各領域の単元が偏りなく配置されている。 ○学習したことを深められるよう、QRコードを多数配置している。	○学習内容を確実に身に付けられるよう、各学年で各領域の内容を反復的に扱えるような単元構成としている。 ○古典に関する学習内容の習熟を図れるよう、各学年で、伝統的な言語文化に関する教材を複数配置している。	○1単位時間で学習を進められるよう、単元末の手引きに活動の手順を示す番号が付されている。 ○学習内容を確実に身に付けられるよう、各学年で扱う単元数を精選している。		
3 表 記 ・ 表 現 ・ 造 本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○文章の行数を把握しやすいよう、本文と脚注を区切る点線上に目印の点を一行ごとに表記している。	○各領域の単元を分かりやすく区別できるよう、各領域の色を統一し、各単元を分類している。	○学習や生活に使う語句を活用できるよう、巻末の見開きページにまとめて掲載している。		
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○語句のまとまりを捉えやすいよう、低学年の教材では、文節で改行をしている。	○言葉の意味を正しく理解できるよう、未習の学年の漢字には、ふりがなを付けている。	○理解しやすいよう、キャラクターを用いて、日常生活での言動の在り方について、分かりやすく表現している。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○一年間の学習内容を見通したり、振り返ったりできるよう、高学年から一冊の構成としている。	○容易に持ち運ぶことができるよう、全学年で、上下巻に分冊している。	○学び方の要点を容易に確認することができるよう、該当する最初のページを縁取りしている。		
概要		○学習の見通しを持たせ、主体的に学ぶ態度の育成を図るよう、単元の前後ろに学習全体の流れを把握できるページを配置している。また、学習したことを深められるよう、QRコードを多数配置している。	○郷土の自然の事物に興味・関心を持てるよう、5学年で白神山地を題材にした教材を掲載している。また、今日的な課題に関連した学習が行われるよう、4学年以上に、情報・防災教育に関わる教材を配置している。	○課題意識が高められるよう、単元全体を通して考える問いを設定し、解決のための手立てを示している。また、学習内容の習熟を図れるよう、各学年に複数の領域を扱う複合単元を配置し、より効果的な学習を行うことができる工夫をしている。		

種 目 [国語 (書写)]

	発行者番号及び略称	2 東 書	17 教 出	38 光 村		
1 内 容 ・ 程 度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学び方を身に付けられるよう、巻頭に学年共通して「書写の学び方」を設定している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、全ての基本単元の導入にQRコンテンツを設定し、学習の流れを示している。	○学習の見通しを持てるよう、2年生の巻末で毛筆、6年生の巻末で行書を「はってん」として示している。 ○学んだことに意識を向けられるよう、単元の終わりに振り返りの観点を具体的に示している。	○学習に意義を感じられるよう、1年生に書写、3年生に毛筆の「スタートブック」をそれぞれの巻頭に設定している。 ○学びを確かなものにできるよう、2年生以上の教材全てに「たいせつ」を設定し、学習内容を端的に示している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習内容を着実に身に付けられるよう、巻末に学習用語を一覧にして示している。 ○学習したことをさらに深められるよう、巻末に学習した漢字一覧などの資料を配置している。	○学習の見通しが持てるよう、2年生以上の目次に、各学年で学習することを一覧にして示している。 ○相手意識を持って活用できるよう、全学年に「書いて伝え合おう」を設定している。	○学習の成果を実感できるよう、全学年に国語教科書と連動する「ことば」教材を設定している。 ○身に付けた学習内容を日常に生かせるよう、地域の防災マップづくりやSDGs教材を多用している。		
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○左利きの児童にも分かりやすいよう、持ち方・構え方を右利きと同様に示している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、低学年に昔話をモチーフにしたコーナーを設定している。	○色覚特性によらず認識しやすいよう、はっきりした配色の写真や文字が多用されている。 ○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、筆順や筆圧の学習を全学年で取り上げている。	○書写の学習に無理なく取り組めるよう、身近な事例を多用している。 ○学習内容に親しめるよう、巻末に著名人の自筆を掲載している。		
2 組 織 ・ 配 列 ・ 分 量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○身に付けた学習内容を日常に生かせるよう、全学年に「生活に広げよう」や「学びを生かそう」を設定している。 ○身に付けた学習内容を他教科の学習に生かせるよう、全学年3箇所以上リンクマークが示されている。	○文字文化への理解を深められるよう、全学年に「知りたい文字の世界」を設定している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、6年生では自分で選んだ文字を書く単元を設定している。	○保護者とも学びを共有できるよう、巻末に「先生・保護者の方へ」を設定して書写学習の系統性を示している。 ○6年間の学びを統合できるよう、6年生では「書写ブック」を設定している。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容を着実に身に付け活用できるよう、2年生以上の単元の始めに「書写のかぎ」を設定し、学習の要点を示している。 ○書くことへの理解を深められるよう、文字文化単元「文字といっしょに」を設定している。	○授業中での成長を実感できるよう、3年生以上の単元ごとに「ためし書き」と「まとめ書き」を設置している。 ○学習内容を理解できるよう、単元ごとに写真やイラスト、例示を多用している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、単元の導入に二次元コードを設定し、35秒程度の端的な動画を示している。 ○硬筆について学習記録を蓄積できるよう、直接書き込むスペースを十分にとっている。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容を日常に生かせるよう、毛筆の単元は、硬筆から始まり、硬筆で終わる構成にしている。	○学習内容を日常に生かせるよう、全学年に「はがき・カード」単元を設定している。	○思考力を高められるよう、全学年とも情報を精選し、余白を十分にとっている。		
3 表 記 ・ 表 現 ・ 造 本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を把握しやすいよう、巻頭に学びの全体像を配置している他、目次と各単元タイトルの配色を一致させている。	○学習内容を把握しやすいよう、全学年単元名や教材名、めあてを青色で統一している。	○特性によらず認識しやすいよう、単元名や教材名、「たいせつ」は全て、UD書体で統一している。		
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習の見通しを持てるよう、学習の流れを全学年共通したマークで示している。	○筆圧の強さや穂先の使い方の加減など抽象的な内容を直感的に理解できるよう、数値や特徴的な言葉で示している。	○学習内容を把握しやすいよう、1つの目標につき1つの活動を当て、情報が見開き1ページに簡潔にまとめられている。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○利き手に関わらず主体的に学習に取り組めるよう、見本と書く欄を上下に配置している。	○主体的に学習に取り組めるよう、1年生と3年生の表紙にQRコンテンツを設定し、書写学習の意義を示している。	○どんな配置でも認識しやすいよう、全学年ともページ番号を上部に配置している。		
概要		書写の学び方及び様々な学習活動や日常生活で活用できる力を身に付けられるよう、学年共通の学び方を示したり、全学年に「生活に広げよう」や「学びを生かそう」「文字といっしょに」といった、学びを広げる単元を設定したりしている。	学習活動を通して学んだことに意識を向けられるよう、写真や情報をふんだんに盛り込んだ上で、全ての単元の終わりに振り返りの観点を具体的に示したり、抽象的な内容をはっきり言葉で定義したりしている。	基礎的・基本的な知識及び技能を着実に身に付けられるよう、情報を精選した上で教材ごとに「たいせつ」を設定して学習内容を端的に示している他、全学年で学んだ内容をまとめた「書写ブック」を閉じ込むなどして、系統的に学習を積み重ねていける構成にしている。		

種 目 [社会]

	発行者番号及び略称	2 東 書	1 7 教 出	1 1 6 日 文		
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○進んで問題解決に取り組めるよう、巻頭に学習段階を色分けして、学習の進め方を記載し、視覚的に支援している。 ○思考力・表現力を高められるよう、単元末に「まとめる」のコーナーを設け、多様な言語活動を数多く取り上げている。	○社会的な見方や考え方を身に付けられるよう、巻頭に「社会科で使う見方・考え方」コーナーを設け、学習を進め方の視点を示している。 ○思考力・表現力を身に付けられるよう、まとめのページに対話的な学習方法を例示している。	○問題解決的な学習の過程を身に付けられるよう、巻頭に「社会科の学習の進め方」を見開きで示している。 ○学んだことを実社会に生かす力を身に付けられるよう、各単元の終わりに、身近にある問題について考える場面を設定している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○社会参画意識を高められるよう、防災・安全、主権者教育、SDG sなどの今日的な課題を取り上げている。 ○学びを深められるよう、単元の終末に、発展的な内容を学習できる「ひろげる」のコーナーを設けている。	○学習したことを関連付けられるよう、「つなげる」のコーナーを設け、地域の課題やSDG sについて取り上げている。 ○学習意欲が高まるよう、社会で活躍する人材のインタビューを多く取り上げている。	○課題意識を高めて学習に取り組めるよう、西日本豪雨災害、福井の雪害等、直近の災害を数多く取り上げている。 ○現代的な諸問題を解決することができるよう、「未来につなげる」のページを設け、SDG sと関連させて思考判断できるように工夫している。		
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○興味・関心が高められるよう、資料に三内丸山遺跡、弘前の城下町、単元学習に、白神山地等、身近な事例を設定している。 ○社会的な事象を具体的に理解できるよう、二次元コードを掲載し、動画資料等を見られるようにしている。	○興味・関心を持って学習できるよう、青森県に関わる白神山地や三内丸山遺跡等、写真を掲載している。 ○学習を広げられるよう、二次元コードを掲載し、多様なデジタルコンテンツを見られるようにしている。	○興味・関心を持って学習できるよう、弘前市の雪害、三内丸山遺跡など、青森の教材を掲載している。 ○複数の資料から考えられるよう、二次元コードを掲載し、関連する情報が見られるようにしている。		
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○多角的に考える力を身に付けられるよう、各単元の終わりに選択・判断する活動を取り上げる「いかす」のページを設けている。 ○中学校に円滑に接続できるよう、政治・国際編の巻末に「中学校へ向けて」のページを設け、意見文を書く活動を取り上げている。	○本時の学習の見通しが持てるよう、学習問題では「この時間の問い」、振り返りでは「次につなげよう」を題材ごとに示している。 ○系統的に学習内容を身に付けられるよう、巻頭に前学年の学習内容を確認するコーナーを設け、巻末に1年間を振り返るコーナーを設けている。	○学習内容を発展的に考えられるよう、脚注に「さらに考えたい問題」を示している。 ○学習内容を深めることができるよう、単元の終末に、話合いの場面を例示している。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習の方法を身に付けられるよう、側注に「学び方コーナー」を設け、社会的な事象を調べたり、まとめたりする技能を示している。 ○学習の見通しを持てるよう、見開きページに、「まなびのポイント」を掲載し、具体的な学習活動を例示している。	○思考力・判断力・表現力を身に付けられるよう、単元の終末に、思考ツールを紹介している。 ○単元の学習に見通しを持って取り組めるよう、見開きページに、インデックス形式で学習段階を示している。	○学び方を身に付けられるよう、「学び方・調べ方」のコーナーを設け、読み取り方や表現の仕方を掲載している。 ○本時の学習で身に付けたい力を理解できるように、各左ページの脚注に、振り返りの視点を示している。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○地理的な見方・考え方を具体的に理解できるよう、各学年に特色のある地域を取り上げている。	○地域の実態に応じて学びを広げられるよう、各学年において複数の選択教材を設定している。	○地域の実態に応じて社会的な事象をさらに深められるよう、各学年において複数の選択教材を設定している。		
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○用語を正しく理解できるよう、側注に大切な語句を太いゴシック体で示し、解説している。 ○全ての児童が内容を理解できるよう、本文に教科書体を使用し、その他の箇所は、ユニバーサルデザインフォントを使って表している。	○全ての児童が本文を理解できるよう、ユニバーサルデザインフォントで表記している。 ○用語を正しく理解できるよう、側注に重要な語句を「キーワード」として示している。	○本文を理解できるよう、未履修の漢字全てに振り仮名を付けている。 ○用語を正しく理解できるよう、側注に「キーワード」として太いゴシック体で示している。		
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○問題解決的な学習に取り組めるよう、見開きページに本文、写真、グラフ、地図、イラスト等を配置している。 ○社会的な見方・考え方を身に付けられるよう、キャラクターを用いて、見方・考え方の観点を提示している。	○学習意欲が高まるよう、白黒写真をカラー写真化して掲載している。 ○社会的な見方・考え方を身に付けられるよう、キャラクターを用いて、観点を示している。	○学習意欲が高まるよう、写真やイラストを大きく掲載している。 ○学習内容を理解できるよう、活動する内容、知識、思考する観度の3つに分けて示している。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、大きな版型（A B判）を生かした図版を掲載している。また、重量的な負担が軽減されるよう、5年生、6年生の教科書を2冊ずつに分けている。	○年間を見通した学習ができるよう、各学年の教科書をA B判1冊で造本している。	○年間を見通した学習ができるよう、各学年の教科書をA B判1冊で造本している。		
概要		単元ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の授業段階を示し、問題解決的な学習を分かりやすく進められるよう、工夫している。また、多様なQRコンテンツを掲載することで、社会の見方・考え方を広げ、公民的な資質・能力の基礎を養うことを目指した構成となっている。	学習の初めと終わりで「この時間の問い」と「次につなげよう」を確認することで、学習問題を追究できるようになっている。また、社会で活躍する人材の話を取り上げ、多様性を意識した学習を進められるよう、配慮している。	基礎的・基本的な知識・技能が定着できるよう、ノート書き方の例を示したり、登場するキャラクターが協働的に学習を進める場面を提示したりし、深い学びに向けた話合い活動を系統的に組織している。		

種目【社会（地図）】

	発行者番号及び略称	2 東 書	4 6 帝 国			
内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○日本の領土や領域について理解できるよう、日本列島とその周りを一望できる地図、東西南北端の写真付き解説に加え、日本の国土の統計を掲載している。 ○日本の歴史を学びながら、同じ時代の世界の様子や日本とのつながりを捉えられるよう、世界の歴史地図を大きく掲載している。	○土地の高低差について理解できるよう、等高線について、地図と断面図を結びつけ表記している。 ○日本の領域について正しく理解できるよう、領土・領海・排他的経済水域等の概念を模式図で表すとともに、色分けした広域地図で見やすく掲載している。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○進んで地図帳を活用できるよう、詳細なイラストや写真を用いて、多彩な情報を掲載している。 ○自然災害の特色を理解し、防災・減災の意識を高められるよう、過去に発生した地震や洪水、雪の被害などの写真の他、ハザードマップを掲載している。	○他教科と関連付けて学習できるよう、関係資料や凡例などを示している。 ○防災・減災に取り組む人々の努力を理解し、防災への意識を高めるとともに、実際に災害が発生した際の安全な行動を考えられるよう、災害の様子や災害を防ぐ工夫の模式図、防災マップの作り方を掲載している。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○主体的に地図を活用する技能を身に付けられるよう、問いと作業のコーナー「ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑」を設けている。 ○主体的に学習に取り組めるよう、見開き2頁に鳥瞰図、絵地図、地図を並べて掲載し、地図の仕組みについて解説している。	○地図のしくみや地図帳の使い方を身に付けられるよう、「地図のやくそく」のコーナーを設けるとともに、3年生でも読み取りやすい要素を精選した地図を掲載している。 ○今日的課題を把握し、自分事として解決策を考えられるよう、持続可能な社会の実現に向けたSDGsの特設ページを設けるとともに、随所にSDGsの関係資料を掲載している。			
組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○日本の世界遺産、伝統文化や食文化への関心を高められるよう、日本の世界遺産、食文化、各地の主な祭り、歴史的景観について写真やイラストを掲載している。	○歴史学習と関連付けて学習できるよう、歴史のテーマ地図や世界遺産のページを設け、地図中に歴史地名や歴史的事項を掲載している。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、多様なQRコンテンツを取り入れ、地図を活用した47都道府県の位置や名称、特色に関わるクイズを掲載している。	○深い学びにつなげられるよう、QRコンテンツが設置され、47都道府県のデジタル地図では、交通のようす、主な工業や農産物、伝統文化、先人等について確認できるよう工夫している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○日本の産業の特色と関連付けられるよう、主な高速道路、鉄道、空港、港等が掲載されている。	○各都道府県の農業や工業の特徴を理解できるよう、巻末に統計資料と主な農産物や工業製品の生産額、日本の農水産物・資源の輸入先を示したグラフが掲載されている。			
表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○各土地の姿を理解できるよう、一般図には、田、畑、果樹園等の地図記号を表記している。 ○必要な情報を容易に読み取れるよう、地名などを縁取りして表記している。	○活用しやすいよう、タイトルなどレイアウトの統一や文節改行といった改行位置の工夫などユニバーサルデザインに配慮している。 ○県名や地名、国名などを見つけやすいよう、検索の文字を色分けして表記している。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、親しみやすいキャラクターの吹き出しで、児童の目線に寄り添いながら学習の手がかりとなる問いかけを掲載している。	○世界の国々の位置と大陸、海洋を関連付けて理解できるよう、巻末見開き3頁の世界地図に国名、大陸名、海洋名を記載している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○色覚特性によらず認識しやすいよう、配色及びデザインについて専門家の検証を行うとともに、中央部が十分開いて作業を進めやすいように加工し、書き込みをしやすい用紙を使用している。	○地図・写真を鮮明に表現し、活用しやすいよう、特殊インキを加えた多色刷りで印刷し、持ち運びしやすく、長い期間使用できるように、軽くて耐性の強い用紙を使用する丈夫な製本使用としている。			
概要		地図帳に慣れ親しみ、意欲的に学習に取り組めるよう、地図にイラストや写真を見やすく掲載したり、地形の陰影の表現をなくし、見やすくしたりしている。また、郷土料理や世界のいろいろな料理を紹介し、食育との関わりが学習できるよう工夫している。	主体的に学習に取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付け、社会的な見方・考え方を働かせながら深い学びにつながるよう、多種類の地図と各種統計資料を豊富に掲載している。また、防災マップの作り方やSDGsとの関連資料などを掲載し、地図を活用した多様な学習ができるよう工夫している。			

種目 [算数] ①

	発行者番号及び略称	2 東 書	4 大日本	11 学 図	17 教 出	61 啓林館
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習したことをさらに深められるよう、「同じように考えると」や「それなら」の吹き出しを設定している。 ○単元で扱った数学的な見方・考え方を身に付けられるよう、単元末に考え方を示して説明する問題を設定している。	○見通しをもって学習を進められるよう、授業の流れや板書、会話例を掲載している。 ○数学的な見方・考え方を身に付けられるよう、巻頭に「算数の大切な考え方」のコーナーを設定している。	○主体的に学習が進められるよう、各単元のはじめに「?を発見」のページを設定している。 ○数学的な見方・考え方をより理解できるように、「見つけた見方・考え方」を巻頭と巻末に掲載している。	○学習を深められるよう、学習を振り返った後に「だったら」と考えさせる場面を設定している。 ○思考力を高められるよう、巻末や単元末に全国学力・学習状況調査に対応した活用問題を掲載している。	○身に付けた知識及び技能を活用できるよう、単元のとめを「たしかめよう」「ふりかえろう」「やってみよう」の3部構成にしている。 ○数学的な見方・考え方を身に付けられるよう、セリフの吹き出しで協働的な学びを例示している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○思考力や表現力を高められるよう、「今日の深い学び」で考えを比較検討し、考察する問題を設定している。 ○学習内容の理解を深められるよう、単元末に復習の他、できるようになったことを振り返る場面を設定している。	○学習したことを深められるよう、「今日の学習を生かして考える問題」をダイヤのマークで示し、強調している。 ○筋道立てて考えられるよう、全学年でプログラミングを扱い、日常場面での活用を例示している。	○学習内容に親しめるよう、導入時を身近な場面に設定し、イラスト形式にする工夫をしている。 ○学習内容を理解できるように、「ふりかえろう」のページでは話し合いの場面や穴埋め問題を掲載している。	○学ぶ楽しさを見いだせるよう、授業開きの特設教材を設け、学習への意欲付けを図る工夫をしている。 ○学習したことを深められるよう、単元末に、大切な考え方を示した4コマ漫画を取り入れている。	○学習状況に応じて個別に学習に取り組めるよう、各単元に解説動画や問題演習用のQRコンテンツを用意している。 ○学び方を身に付けられるよう、問いや気づき、めあて、とめを全単元にわたって例示している。
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じた工夫や配慮がなされているか。	○学習に興味・関心が高められるよう、巻頭に、算数と将来の仕事や生活の関連を示した「私と算数」のコラムを掲載している。	○思考力を高められるよう、「読み取る力を伸ばそう」が1年生から盛り込まれている。	○学習意欲が高められるよう、9つの「見方・考え方」をキャラクター化している。	○学習意欲が高められるよう、たしかめの問題を自己評価できる顔マークを掲載している。	○幼児期から児童期へ円滑に接続できるよう、「すたあとぶっく」を用いて、操作的活動を取り入れた場面を設定している。
2 組織・配分・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学び方が身に付けられるよう、学習を振り返って新たな視点で考えさせる「それなら次は？」のページを設定している。 ○学習内容に親しめるよう、単元の導入では日常生活と関連した場面を設定している。	○身に付けた知識を活用できるよう、各単元のたしかめ問題には難易度を幅広く設定している。 ○学習の見通しを持てるよう、目次に前学年や次学年とのつながりが示されている。	○身に付けた知識を活用できるよう、各単元に練習・補充・活用問題や振り返りの視点等を掲載されている。 ○学習に興味・関心を持てるよう、「中学校へのかけ橋」が用意され、既習事項から発展的に考える構成にしている。	○学習したことを深められるよう、数学的な見方・考え方のつながりを「つながるミカタ」として示している。 ○学習の見通しを持てるよう、巻末に「学びのマップ」を掲載し、既習内容のポイント等をまとめている。	○思考力や表現力を高められるよう、「見方・考え方を深めよう」を設定し、図や表を活用した学びを各学年に系統的に配置している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、SDGsを題材にした問題を4ページにわたり掲載されている。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○身に付けた知識を活用できるよう、「今日の深い学び」にQRコードを配置し、端末上で操作することで自分の考えを持てるようにしている。	○学習したことを生活に生かせるよう、「おうちで算数」を示している。	○色々な解き方に触れることができるよう、複数の考えのもとになる図や文章が一部空欄になって示されている。	○学習した内容が確実に定着するよう、とめにQRコードを配置し、アニメーションで視覚的に確認ができる。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、間違いの多い問題に「!」マークを付けたり、「よくあるまちがい」を取り上げたりしている。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○基礎的・基本的事項の学習に十分な時間を掛けられるよう、総ページ数を減らしている。	○思考力を高められるよう、単元の最後に「学んだことを生かそう」の問題が配置されている。	○学習したことが深められるよう、「ふりかえろう つなげよう」のページを設定し、発展的な思考を促している。	○思考力を高めることができるよう、発展的な問題が多めに設定されている。	○論理的な思考が身に付くよう、全学年にデジタルコンテンツを活用したプログラミングの単元を設定している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を身に付けられるよう、重要な用語は、太文字で表し、問題やまとめなどは枠で囲み強調している。	○学習内容の理解が深められるよう、まとめと考え方の囲み線の色を区別し、問題部分の背景は色つきの枠で明確に示している。	○学習内容を身に付けられるよう、見方・考え方につながる用語は赤字で強調している。	○学習内容を身に付けられるよう、算数用語は赤字で強調している。	○学習内容が明確になるよう、課題や番号の囲みの色を統一し、情報を適切に伝える工夫をしている。
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を生活と関連付けられるよう、実際の写真を掲載し、子どもの日常生活を中心に素材を収集している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、ページをめくると解決方法やまとめが見えるつくりになっている。	○学習内容を理解できるように、作図や器具操作の手順を連続写真を用いて具体的に表している。	○表現力を高められるよう、ノートの書き方について、特に1学年では複数にわたって見本を示している。	○学習内容に親しめるよう、単元の導入で日常生活に関わる題材を取り上げている。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○学習内容を振り返ることができるよう、6学年のみ合本とし、1学年は導入期をA4判で分冊している。	○単元のつながりを意識して学習に取り組めるよう、2学年から6学年は合本とし、1学年は導入期をA4判で分冊している。	○作業や書き込みがしやすいよう、AB版の大きさで教科書を作成している。	○持ち運びやすいよう、教科書用紙と最も軽量な紙を利用している。	○学習内容の理解が深まるよう、巻末には補助教具を付している。
概要		○思考力、判断力、表現力を高められるよう、比較検討場面や新たな問いを見いだす場面設定を工夫している。	○学び合いながら学習が深められるよう、具体的な対話の場面を図示することで、話し合えるよう工夫している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、導入時等でイラストを多く扱い、学びを生かして活用する場面を工夫している。また、中学校や将来に関連した問題を多く取り上げ、学習への興味・関心を高める配慮をしている。	○問いを持ち続け、意欲的に追究できるように、問いにつながる語句を明示し、主体的に取り組める工夫をしている。	○自らの問いや気づきを持ち、よりよい解決へと高められるよう、個別最適な学びや協働的な学びを意識した学習場面や振り返りを明文化する場面を工夫している。また、解説動画等のQRコードを豊富に搭載し、自学しやすいよう配慮している。

種目 [算数] ②

	発行者番号及び略称	116 日 文				
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○進んで問題解決に取り組めるよう、「めあて」の近くに「考え方」を配置し、見通しをもたせる工夫をしている。 ○単元で扱った数学的な見方・考え方を身に付けられるよう、単元末に活用問題を設定している。				
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○思考力を高められるよう、課題を協働して解決する問題としての「自分で みんなで」のページを設定している。 ○新しい単元の学習に無理なく取り組めるよう、既習事項を確認するための「次の学習のために」のページを設定している。				
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○思考の手立てとなるよう、QRコードを8種類に分類し、児童が目的に応じて選択して活用できるようにしている。				
2 組織・配分・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○身に付けた知識を活用できるよう、導入時にその単元に関わる既習事項や問題に関連したQRコードが示されている。 ○見通しを持って学習を進められるよう、学習内容が焦点化されたためあてとまとめが示されている。				
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容を理解できるよう、単元末に間違いやすい問題や考え方を深める問題、振り返りのページが2ページ集約されている。				
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○習熟に応じて取り組めるよう、巻末の補充問題は3段階の内容で構成していて、豊富な問題数を掲載している。				
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○確実な定着につなげられるよう、初出の用語や重要事項について、フォントを変えたり、まとめ部分の背景に色を付けたりしている。				
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容をイメージしやすいよう、導入場面でイラストや実際の写真を用いている。				
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○進んで問題解決に取り組めるよう、「算数の見方・考え方シート」等の下敷きが巻末についており、1学年は導入期をB5判で分冊している。				
概要		学び方が身に付けられるよう、学習過程を図示したり、学習状況や目的に合わせて多くの問題を選択できたりする工夫をしている。また、学習状況に合わせ、補充・発展等の問題に取り組めるよう配慮している。				

種 目 [理科] ①

	発行者名	2 東 書	4 大日本	11 学 図	17 教 出	26 信 教
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○課題意識を高められるよう、単元導入に児童による話し合い活動例を吹き出しで例示している。 ○課題解決に必要な考え方に気付かせるよう、キャラクターを用いてヒントを示している。	○学んだことを実生活と結び付けられるよう、読み物資料「りかのたまてばこ」を設けている。 ○学んだことを興味・関心に応じて高められるよう、全国の科学館や博物館等の施設を多く掲載している。	○学習内容をさらに深められるよう、日常生活の事象について理科の用語を使って説明する場面を設けている。 ○プログラミング的思考力を段階的に身に付けられるよう、3年生の段階からフロー図を掲載している。	○学習前後の自分の成長を実感できるよう、単元の前後に自分と重ね合わせて考える場面を設けている。 ○学習の見通しや振り返りができるよう、吹き出しに「見方のカギ」と「考え方のカギ」を示している。	
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○科学を学ぶことの意義を実感し、関心を高めて学習を始められるよう、表紙裏にメッセージを示している。 ○実験を無理なく安全に進められるよう、実験の図や手順にわかりやすいイラストを採用している。	○課題解決の流れを理解しやすくなるよう、問題、実験、結論の活動内容ごとに色分けして表示している。 ○実社会とのつながりを考えられるよう、資料に環境や防災等の分野とSDGsのマークを付けている。	○学んだことを生かし進んで活動できるよう、まとめ後の「やってみよう」のコーナーを充実させている。 ○無理なく実験を進めて納得できる結果が得られるよう、「実験のこつ」を掲載している。	○学年ごとに学びを確認できるよう、巻頭には前学年のまとめ、巻末には当該学年のまとめを掲載している。 ○持続可能な社会の実現と理科学習の必要性を関連付けられるよう、巻頭でSDGsマークを示し問いかけている。	
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○科学への興味・関心を高められるよう、単元冒頭に問題をつかむための「レッツトライ!」を設けている。 ○学習したことを高められるよう、単元末に実生活と関連付ける「こんなところにも」のコーナーを設けている。	○科学への興味・関心を高められるよう、動画付きの関連資料が多く掲載されている。 ○様々なアプローチから課題解決に取り組めるよう、別の実験方法と結果を掲載している。	○興味・関心を高められるよう、青森市の地層や川口淳一郎など本県の自然写真や人物を多く掲載している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、単元を季節ごとに分け、気候による違いを実感できる構成にしている。	○意欲的に問題解決できるよう、各学年で主に育成する力を「〇年のチカラ」として見出しに表示している。 ○興味・関心を高められるよう、科学者の紹介をしたり、巻末のメッセージは動画で視聴できるようにしたりしている。	
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学んだことをもとに、次の課題につながるよう、まとめの後に「広げよう!理科の発想」を設けている。 ○考えをじっくり整理して問題をつかめるよう、「デジ活」で段階的に学習を進められる流れになっている。	○系統的に学びを進められるよう、単元末に「学びをリンク!」を配置している。 ○繰り返し学習できるよう、器具の操作や関連資料のQRコードをページ下部に多く配置している。	○中学校の学びに向け系統的に学習できるよう、粒子領域では物質を粒子モデルで表し、接続に配慮している。 ○学んだ考え方を次の単元に活用できるよう、5年生では「ふりこの運動」から開始し、系統性に配慮している。	○生活科との接続をしやすいう、巻頭に「ありがとう生活科!よろしく理科!」のコーナーを設けている。 ○表現力を高められるよう、巻頭に国語科で学んだ話し合いの仕方について取り上げている。	
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容を理解できるよう、単元導入にQRコードを示し、「理科ノート」を活用できる仕様になっている。 ○論理的に考える力を身に付けられるよう、巻末にプログラミングを体験できるデジタルコンテンツを設けている。	○学び方を身に付けられるよう、表紙裏にその学年に必要な考える力について漫画形式で大きく説明している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、問題を見つける場面で教室内の黒板と会話例を示している。	○学習内容を理解できるよう、準備物や操作手順をチェックできる欄を大きく設定している。 ○課題解決の手掛かりをつかみやすいよう、地層の様子がわかる広範囲写真と拡大写真を複数枚示している。	○見通しを持って学習を進められるよう、観察・実験の場面では背景の色を変えて表示している。 ○学んだことの理解を高められるよう、身近な材料でのものづくりを通して確認できる「作って遊ぼう」を設けている。	
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○基礎・基本的な内容の定着を図れるよう、単元末に「ふりかえろう」と「たしかめよう」を掲載している。 ○系統的に学習を進められるよう、4年生でエネルギー領域を集めた単元構成にしている。	○思考力や判断力を高められるよう、観察場面にキャラクターと吹き出しにより考える視点を示している。 ○実感を伴って科学的な視点を養えるよう、身近なものでものづくりをする「作ってみよう」を設けている。	○学習した内容を高められるよう、単元末に「もっとしりたい」で補助的、発展的な実験を取り扱っている。 ○栽培と観察を適切な時期に行えるよう、目次に栽培カレンダーを示し気候に配慮している。	○安全に実験を進められるよう、操作場面や裏表紙に注意・危険マークの2種で記し、事故防止に配慮している。 ○実感を伴って理解できるよう、6年生では見開きで実際の大きさをイラストを表示している。	
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○問題とまとめを結び付け学習内容を理解できるよう、題名と文章を大きく同じ色で表示している。	○学習を円滑に進められるよう、全体を通して、その学年で習う漢字にルビを振っている。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、学習した重要語句を太字のゴシック体で強調して表示している。	○基礎的・基本的な言葉を身に付けられるよう、学習した重要語句を太字にし、マーカーを付して表示している。	
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○自然事象や実験結果を理解できるよう、写真の題材によって背景色を設定している。	○進んで問題解決できるよう、問題を見つける場面に「ココに注目」と虫めがねで考え方のヒントを示している。	○学習意欲を高められるよう、写真やイラストを鮮明に、文字を細く表示してバランスを調整している。	○見通しを持って課題解決に取り組めるよう、計画を立案する場面で、ノートの書き方例を示している。	
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○興味・関心を高められるよう、A4判の紙面を生かし、ダイナミックに写真を配置している。	○1単位時間で一連の課題解決の流れを終えられるよう、文字やイラストの量を調整して構成している。	○雨や雪などの悪天候でも持ち帰りを繰り返しできるよう、撥水性があり厚く破れにくい紙を全ページに使用している。	○学習内容を理解しやすくなるよう、イラストの色を淡くする配慮をしている。	
概要		理科に親しみながら基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、大きな紙面に大判の写真等を表示している。また、デジタルコンテンツの内容が充実している。	見通しを持って、学び合いながら結論を導き出せるよう、対話的な活動の例を多く示している。また、異なる実験方法からも課題解決できる題材を取り入れている。	思考・判断・表現力を高められるよう、考えを整理する方法としてモデル図やフロー図を示している。また、青森県の自然やゆかりのある人物等を多く掲載して興味・関心を高めるとともに、寒冷地の気候に合わせて学習できるよう単元を配列している。	学びが円滑に接続できるよう、生活科や国語科との関連や学年のつながりに配慮した構成となっている。また、学習を振り返り、単元前後の自身の変容を実感できるよう工夫している。	

種 目 [理科] ②

	発行者名	61 啓林館			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習内容を深められるよう、見方・考え方のポイントとなる部分に緑色のマーカーを引いて示している。 ○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、器具操作の要点をイラスト付きでまとめている。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○意欲的に課題解決に取り組めるよう、巻末に学んだ見方と考え方が役立つ場面を漫画形式で示している。 ○習得した学習内容を正しく表現できるよう、単元末に冒頭と同じ問いを示している。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○興味・関心を高められるよう、単元末に日常生活との関連を扱った「くらしとリンク」を設けている。 ○身に付けた知識を活用できるよう、自然の学習後に防災について考える「ウィズアース」を設けている。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学び直しができるよう、単元冒頭に「思い出そう」のコーナーを設け、動画で確認することができる。 ○学習内容を関連させて考えられるよう、「これまでの学習をつなげよう」のコーナーを設けている。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○基礎的・基本的な学習内容を定着できるよう、単元末に繰り返し学習できる練習問題「たしかめよう」を設けている。 ○読解力や情報活用能力を高められるよう、巻末に端末上で答える動画コンテンツを設けている。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○他教科との関連が分かるよう、技術やアート等を組み合わせた題材にSTEAMマークを付けている。 ○学習内容を他教科と関連付けられるよう、巻末に割合や百分率、反比例など算数科の内容を取り上げている。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習を円滑に進められるよう、アルファベットの単位を用いる際には読み方を示している。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、単元末にまとめの例を手書き風の「まとめノート」で表している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○野外学習でも活用できるよう、3年生の巻末に厚紙を使った「たんけんシート」を掲載している。			
概要		基礎的・基本的内容を確実に習得できるよう、課題解決の過程にゆとりを持たせて観察や実験に取り組める構成にしている。また、算数科との関連を多く掲載している。			

種 目 [生活] ①

	発行者番号及び略称	2 東 書	4 大日本	11 学 図	17 教 出	26 信 教
1 内 容 ・ 程 度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習したことを深められるよう、「まなびをふかめる」コーナーで、対話をしながら気付きの深まるプロセスの具体例を示している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、小単元の初めに、マークと本文で活動のめあてと評価がつながるよう視覚的に分かりやすく掲載している。	○学習内容に興味関心を持てるよう、単元の導入の見開きページで、児童の願いや思いにつながる活動的な写真や絵を掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、随所に交流場面から気付いたことを深めていく流れをイラストや写真で紹介している。	○自ら考えて活動できるよう、各単元で、自分や自身の生活について自己決定する場面をイラストや写真で紹介している。 ○学習の見通しを持てるよう、単元全体で、学習内容や活動、次へのつながりをイラストや写真で示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元の扉に、「わくわくスイッチ」のページを設け、期待感を持って学習を進められるようにしている。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、小単元の初めに、サイコロのマークで示し、めあてを端的に示している。	
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、扉のページに、見開きでダイナミックな活動写真を掲載している。 ○気付きの質を高められるよう、振り返りや表現活動の場面で、体験活動と表現活動を関連付けた具体例を紹介している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、活動の始まりの場面で、多様な子どもの願いや思いを吹き出しで示している。 ○人との関わりを深められるよう、「せいかつことば」や「きらきらことば」のコーナーに、交流の際に使える言葉を紹介している。	○自己の成長に気付くことができるよう、各単元で、キャラクターの関わり合いと成長の様子を明確に示している。 ○生活科の目標を達成できるよう、「探検」「遊び」「飼育」「栽培」「家族・成長」の5つの領域で構成している。	○意欲的に学習を進められるよう、学習活動のページに「はっけんロード」を記し、キャラクターとともに道筋に沿って学習を進められるようにしている。 ○体験や活動からの気付きの質を高められるよう、随所に「はてな」のキャラクターを記し、具体的な問いを投げかけている。	
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○安心して学校生活を送れるよう、上巻の巻頭にスタートカリキュラムで行われる活動を示し、関わる人と場所を段階的に広げていける構成にしている。 ○地域の伝統や文化に興味を持てるよう、「きせつのくらし図かん」のQRコンテンツに、青森県の行事や自然を紹介している。	○安心して学校生活をスタートできるよう、上巻巻頭に、入学後の一日の流れやきまりを示したイラストを紹介している。 ○地域のくらしや行事に興味を持てるよう、雪あそびや本市のこどもねぶた祭り等の写真を掲載している。	○安心して学校生活を送ることができるよう、上巻の巻頭に、安心できる人や場所をイラストや写真で紹介している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、各単元の「やくそく」や「ものしり」コーナーで、活動や体験と結び付けて紹介している。	○自信を持って学校生活を始められるよう、スタートカリキュラムのページで、幼児期の生活と学校生活とを対比し、つながりが見えるようにしている。 ○次の学習につなげられるよう、「〇〇へのまど」のコラムで、発展内容を紹介している。	
2 組 織 ・ 配 列 ・ 分 量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習の見通しを持てるよう、「つながる・ひろがる」コーナーで、次の学年の学習や他教科との関連を示している。 ○季節の変化に気付けるよう、各単元で、季節の流れを軸に時系列で配列されている。	○学習を深められるよう、巻中末に初めての図鑑として活用できる「がくしゅうどうぐばこ」や「Webがくしゅうどうぐばこ」の資料を掲載している。 ○次の学習に生かせるよう、巻頭に1年間の学習の流れや他教科との関連を示したモデルをイラストで紹介している。	○学習したことを生かせるよう、単元の最後に、「もっと〇〇したい」のコーナーを設け、自己の成長と次の学習へつなげている。 ○自己の成長に気付くことができるよう、活動後に、記録を書く際の視点や友達と学び合う姿勢を示している。	○次の学習につなげられるよう、単元の最後に、「ぐんぐんはしご」を示し、キャラクターとともに自分の成長を評価し自覚できるようにしている。 ○学習したことを生かせるよう、巻末に「学びのポケット」を掲載し、他教科につながる学び方やつたえ合いの仕方を具体的に紹介している。	
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○興味を持って学習に取り組めるよう、上巻の随所に、植物の成長の変化や実物大がわかる資料を掲載している。 ○気付きの質を高められるよう、下巻巻末の「かつどうべんりてちょう」で気付きを関連付け、質的に高めるヒントをまとめたページを設けている。	○想像力を働かせて学習を進められるよう、諸感覚を活用し、体全体を使った活動を促すイラストや写真を掲載している。 ○学び方を身に付けられるよう、適所に、発達段階に合わせ、めあてや振り返りを書き込む欄を設けている。	○次の学習とのつながりを意識できるよう、見開き右下に、次の活動への期待感を登場人物のつぶやきで示している。 ○感謝の気持ちを大切にできるよう、随所に、「ありがとう」の言葉を活動の写真やイラストともに示している。	○学習したことを深められるよう、体験活動の後に「もしも」の発展教材のページを設け、知識と体験を結びつけて、実感のある気付きを促している。 ○次の学習に生かせるよう、単元の終わりに、「なにをかんじたかな」のページを設け、振り返りや認め合いを促している。	
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習を深められるよう、「やってみよう」のコーナーやQRコンテンツの随所に、発展教材や活動を紹介している。	○学習を深められるよう、活動場面の随所に、ICTを効果的に活用した具体例を紹介している。	○無理なく活動や体験に取り組めるよう、探検や飼育単元では、身近な素材から広がりのあるものへ変化するよう配置している。	○無理なく活動や体験活動に取り組めるよう、ゆとりある時数を配分している。	
3 表 記 ・ 表 現 ・ 造 本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○適切な言葉遣いを身に付けられるよう、児童と教師が会話する際の言葉遣いを敬体に統一している。	○内容を的確に捉えられるよう、文章の分ち書きや読みやすい位置で改行をしている。	○負担なく学習を進められるよう、国語の学習進度に合わせた漢字やカタカナを使用している。	○負担なく学習を進められるよう、国語の学習進度に合わせた漢字やカタカナを使用している。	
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○安心して学習に取り組めるよう、小単元、本文、約束など各ページの同じ位置に配置している。	○教科書に親しめるよう、随所に児童の願いやつぶやきを生かした表現例を掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、見開き単位で構成され、見出しや紹介カードの位置をそろえている。	○内容を的確に読み取れるよう、文字と記号の重なりを避けている。	
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○教科書に親しめるよう、自社で開発した軽量用紙を採用している。	○持ち運びしやすいよう、書き込みやすいA4判にし、軽量で強度の高い上質紙を使用している。	○持ち運びの負担が軽減されるよう、A4変形判にし、軽くて強度の高い用紙を使用している。	○安心して教科書を使用できるよう、表紙を抗菌加工と汚れ等に強いコーティングを施している。	
概要	単元の導入で、ダイナミックな活動写真を大きく掲載して意欲を喚起するとともに、友達と伝え合う場や気付きの質の高まりの学習プロセスをイラストや矢印などで分かりやすく示している。	児童の感性を刺激し、自由な発想を引き出すための写真や投げかけを工夫しているとともに、地域の行事や自然に関心を持たせることのできる本県や本市の祭りを紹介する写真を掲載している。	一つ一つの活動に、「そうしたくなる」必然性のある展開を紹介し、自己決定する場面をイラストや写真で紹介して、主体的な学びにつながるよう工夫している。	学習の動機付けを大切にし、キャラクターとともに自己決定しながら学びを進めていく仕掛けが豊富であり、自己評価の仕方を見える化して、自己肯定感を高めながら次の学習に進めるよう工夫している。		

種 目 [生活] ②

	発行者番号及び略称	38 光 村	61 啓林館			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習したことを深められるよう、小単元のページの下部に、六角形で囲んだヒントを示し、活動の手がかりを紹介している。 ○意欲的に学習を進められるよう、単元の扉のページに、表情豊かな写真やイラストを掲載している。	○学習したことを深められるよう、単元の終わりに、「できるかな できたかな」のコーナーを設け、身に付けたい3つの力の観点から自己評価できるようにしている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、巻末や随所に、2種類の図鑑とデジタル図鑑を掲載し、気付きの質を高めている。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○次の学習につなげられるよう、単元末に、振り返りのコーナーを設け、自分の言葉で語る活動例を紹介している。 ○学習の見通しを持てるよう、小単元毎に、小単元名、活動のめあてをキャラクターの顔のイラストとともに示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、紙面右下に、気付きや次の活動への思いや願いをめぐり言葉で示し、次時へのつながりをスムーズにしている。 ○学習したことを深められるよう、随所に「見つける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する」などの考えるための活動例を示している。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○安心して学校生活を送ることができるよう、上巻巻頭に、幼児期の終わりまで育ってほしい姿を具体的にイラストで示している。 ○地域のくらしや自然に関心を持てるよう、雪国の雪や氷で遊ぶ遊び方を豊富に紹介している。	○安心して学校生活を送れるよう、上巻巻頭に幼児期の写真から始まる「すたあとぶっく」を掲載し、つながりをスムーズにしている。 ○地域の行事に感心を持てるよう、夏祭りの紹介ページに「青森ねぶた祭り」の写真を掲載している。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○安心して学んでいけるよう、随所に絵本作家のイラストを掲載し、児童のつまずきや個性的な考えを学びにつなげている。 ○学習したことを次へつなげられるよう、下巻巻末に、進級への期待が高まる具体例を紹介している。	○見通しを持って学習を進められるよう、単元全体を「思いや願いを持つ」「活動や体験をする」「感じる・考える」「伝え合う・振り返る」に沿った流れを3段階構成にしている。 ○次の学年に学習をつなげられるよう、下巻巻末に、「ステップブック」を掲載し、幼児期から次の学年へ学びを見通せるようにしている。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習したことを深められるよう、巻中、巻末に、植物や生き物の図鑑を取り外しが可能な別冊や分冊で掲載している。 ○対話しながら学習を深められるよう、随所に発表、対話の他、ランキング、新聞、すごろく等、多様な表現方法が紹介されている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元扉と次ページに、児童の心を揺さぶる写真や「わくわくタイム」のコーナーを設けている。 ○学習内容を深められるよう、随所にICTを活用した学習活動の例をイラストや写真で紹介している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元の学習を「導入」「展開」「振り返り」の構成で統一している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、学校事情や児童の実態に合わせて選択できる学習材や学習方法などの具体例が複数提示されている。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○活動内容を理解して学習を進めることができるよう、展開部分のタイトルを縦書きにして統一している。	○無理なく学習に取り組めるよう、上巻巻頭の「すたあとぶっく」は光沢のある厚紙を使用し、他のページよりも小さく角の丸い加工がされ、開きやすくなっている。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○内容を的確に捉えられるよう、一行の文字数や行間を調整している。	○内容を的確に読み取れるよう、文章は文節で分かち書きしている。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○教科書に親しむことができるよう、本冊や別冊、分冊を撥水コーティング加工している。	○教科書に親しめるよう、AB版（ワイド版）を採用している。			
概要		絵本作家のイラストを随所に掲載し、様々な課題のある児童のつまずきや個性的な考えを受容して、まなびへとつなげる工夫がされているとともに、植物や生き物図鑑を別冊や分冊にし、様々な場面で自在に活用できるようにしている。	見通しを持って学習を進められるよう、全ての単元を、思いや願いを持つ導入から活動し振り返りまで統一した流れで構成するとともに、児童が意識できるよう、流れを平易な言葉で示している。			

種 目 [音楽]

	発行者番号及び略称	17 教 出	27 教 芸			
1 内 容 ・ 程 度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○思考・判断しながら表現力を高められるよう、見開き右上に音色やリズム、反復や変化などの音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として明記し、巻末に「音楽のもと」のまとめのページを掲載している。 ○学習の見通しを持てるよう、目次の次のページに各題材の学習内容や活動を明示した「学習マップ」を掲載している。	○学習の見通しを持ち主体的に学習に取り組めるよう、巻頭に各分野ごとに色分けをして学習内容を明示した「学習マップ」を掲載している。 ○1年間の学習の振り返りを行えるよう、「振り返りのページ」に各教材で扱う音色やリズム、反復や変化などの音楽を形づくっている要素を掲載している。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○音楽を通して外国語に親しめるよう、全学年で「ショートタイムラーニング」のコーナーを設け、英語の歌詞の歌を掲載している。 ○我が国や郷土の音楽に親しめるよう、お囃子や民謡などの郷土の音楽や和楽器、わらべうた等を取り上げている。	○我が国の伝統や文化を尊重する心を育てるよう、民謡や地域に伝わる舞いや踊りなどを取り上げ、保存会の方のコメントを紹介している。 ○学習内容に興味・関心が持てるよう、英語の歌詞の歌を3年生以上で取り上げている。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習内容に親しめるよう、津軽じょっぱり太鼓について取り上げている。また、青森ねぶた祭や津軽じょんから節、えんぶりなどについて写真で紹介している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、ねぶた囃子や弘前ねぶた囃子について取り上げている。また、津軽じょんから節、えんぶりなどについて紹介している。			
2 組 織 ・ 配 列 ・ 分 量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学んだことを生かせるよう、全学年で共通の楽曲を取り上げ、発達の段階に応じて難易度を変えて掲載している。	○身に付けた知識や技能を生かせるよう、各題材の最終ページに、学んだことのまとめや新たな学習につなげる内容が記載された振り返りの場面を設けている。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○歌詞の表す内容や情景をイメージして歌唱表現できるよう、自然の美しさなどが感じ取れる折込3ページの大きな写真を掲載している。	○音楽のよさについて自分の言葉で伝えたり表現したりできるよう、随所に「見つける」「考える」「歌う」などのマークで活動内容を示している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学校や児童の実態に応じて学習を進められるよう、選択できるオプション部分の教材を掲載している。	○無理なく各領域・分野の学習が関連して学習を進められるよう、教材等の分量やバランスに配慮している。			
3 表 記 ・ 表 現 ・ 造 本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習の見通しを持てるよう、学習のめあての強調する語句の色を変えて表記している。	○学習の見通しを持てるよう、題材のまとめごとに色分けし、インデックスに通し番号を表記している。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○主体的・協働的に学べるよう、適所に児童の思考や判断を促す「まなびナビ」を設定している。	○楽曲の音色や強弱、リズムや音の高低などを視覚的に理解できるよう、適所に図形楽譜を使って示している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、適所に折込のページが設定されている。	○学習内容に興味関心を持てるよう、適所に歌詞の情景を表す風景や楽器の鮮明な写真が掲載されている。			
概 要		児童が思考・判断しながら表現力を高めることができるよう、見開き右上に音色やリズム、反復や変化などの音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として明記し、巻末に「音楽のもと」のまとめのページを掲載している。また、歌詞の表す内容や情景をイメージして歌唱表現できるよう、自然の美しさなどが感じ取れる折込3ページの大きな写真を掲載している。	児童が意欲的に学習に取り組めるよう、ねぶた囃子や弘前ねぶた囃子について取り上げている。また、津軽じょんから節、えんぶりなどについて紹介している。また、音楽のよさについて自分の言葉で伝えたり表現したりできるよう、随所に「見つける」「考える」「歌う」などのマークで活動内容を示している。さらに、楽曲の音色や強弱、リズムや音の高低などを視覚的に理解できるよう、適所に図形楽譜や絵図を使って示している。			

種 目 [図画工作]

	発行者番号及び略称	9 開隆堂	116 日 文			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○教科横断的な学習への手掛かりにできるよう、ページ右下に「あわせて学ぼう」として教科名とともに、具体的な例示がされている。 ○材料・用具の扱いを理解できるよう、巻末に「学びの資料」のコーナーを設け、各学年で扱う材料や用具と活動内容を示している。	○表現と鑑賞の題材を関連付けて学習できるよう、全ての表現の題材に鑑賞を位置付けるとともに、各題材に表現と鑑賞のヒントを示している。 ○知識及び技能を身に付けられるよう、巻末に「材料と用具のひきだし」のコーナーを設け、材料や用具の使い方を具体的に示している。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○1年間の学習の見通しを持てるよう、巻頭に全ての題材名を、児童が活動している写真とともに掲載している。 ○伝統文化のよさを味わえるよう、「みんなのギャラリー」のコーナーを設け、日本各地の祭りや造形を掲載している。	○他者の感じ方や見方に気付き、協働的な学びが実現できるよう、各巻末に「アート・カードを楽しもう」のコーナーを設けている。 ○関心・意欲を高められるよう、「教科書美術館」のコーナーを設け、身の回りのものから、美術作品まで幅広く取り上げている。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○図画工作科を学ぶ意義や実社会とのつながりに気付けるよう、中・高学年で特設ページ「つながる造形」を設け、今日的な課題を題材として取り上げている。 ○地域の美術館と連携した活動に取り組めるよう、美術館での楽しみ方や注意点が見やすく掲載されている。	○地域や社会に関心を持てるよう、裏表紙に「つながる図工」として、コラムを設け、発達の段階に合わせて他者や社会と関わる事例を掲載している。 ○版画表現に親しめるよう、発達の段階に即した系統性に配慮した数多くの作品例を掲載したり、本県出身の棟方志功を取り上げたりしている。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学んだことを次の学年で生かせるよう、巻末に「これまでのふりかえりをしよう」を掲載している。	○児童が造形的な見方や感じ方を深められるよう、表現と鑑賞の題材を関連付けながら題材を配列している。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習のめあてを確認できるよう、各題材の重視する資質・能力を赤字で示すとともに下線を付し、「ふりかえり」と併せて発達の段階に即した言葉で簡潔に示している。 ○学習意欲を高められるよう、表情豊かな児童の活動の様子を大きく掲載している。	○思考力・判断力・表現力を高められるよう、多様な作品例を掲載するとともに、発想のヒントを示している。 ○効果的に学習が展開できるよう、独自のアプリや動画など、ICTを活用した題材を掲載している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○児童の表したい思いを表現する創造的な活動が充実するよう、絵や工作の題材が多く配分されている。	○各学年の目標を達成できるよう、学習内容が整理され、各分野の内容と量のバランスに配慮している。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○文字の読み取りや内容の理解がしやすいよう、全てにユニバーサルデザインフォントを使用し、大きい文字で表したり、意味のまとまりごとに改行して示したりしている。	○学習内容を想起できるよう、材料や活動内容と関連付けて、題材名の文字のデザインを工夫している。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、学習のめあてを親しみやすいキャラクターを用いて示している。	○活動を通して、何をどのように学ぶかが分かるよう、学習のめあてとして示している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○長期の使用に耐えられるよう、厚手の用紙を用いて造本されている。	○ページを開きやすいよう、薄手の用紙を用いて造本されている。			
概要		1年間の学習の見通しが持てるよう、巻頭に全ての題材を児童が活動している写真とともに掲載している。写真は、全てマスクを外しており、表情が豊かである。	表現と鑑賞の題材を関連付けて学習できるよう、全ての表現の題材に鑑賞を位置付けている。また、発達の段階に即した系統性と発展性について配慮しており、多様な作品例を掲載している。			

種 目 [保健] ①

	発行者番号及び略称	2 東 書	4 大日本	50 大修館	207 文教社	208 光 文
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、各項の冒頭で学習の進め方を4つのステップで示している。 ○思考力を高められるよう、気づきや考えを記入するためのノート欄を確保している。	○学習意欲を高められるよう、章の始めに、さまざまな生活の様子や課題を見つける学習ゲームを掲載している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、ページ左に学習の流れを提示している。	○学習意欲を高められるよう、身近な生活の中から課題を発見できるような写真や資料を掲載している。 ○思考・判断・表現できるよう、他の人と比較したり、学習をまとめて記入したりする欄を掲載している。	○学習意欲を高められるよう、章の始めに、動機付けのページを設置し、学習を見通せるよう記載している。 ○学んだことを生活に生かしているよう、章末に「わたしのすくすく宣言」など、生活の改善点を記載するページを設けている。	○健康課題に気づき、解決に向けスモールステップで学べるよう、「見つける」、「知る」、「生かす」の3つの段階で構成している。 ○学習意欲を高められるよう、動機付けのページを設置し、学習を見通せるよう記載している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習した内容を深められるよう、QRコンテンツに動画や補助資料を数多く掲載している。 ○運動領域との関連が図られるよう、運動に関する内容を取り上げている。	○学習したことを深められるよう、「もっと知りたい」コーナーを設置し、学習を取り上げている。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、脚注に役立つ知識を紹介する「ミニちしき」コーナーを設置している。	○健康・安全をめぐる多様な教育課題について考えを深められるよう、スマホ・ゲーム依存、がん教育など、発展的な内容を掲載している。 ○学んだことを生活に生かすことができるよう、「まとめ 生かそう・伝えよう」で自分の生活を見直したり、友達の考えと比較したりする活動を設定している。	○身に付けた知識を深められるよう、「もっと考えよう課」コーナーを設置している。 ○基本的な知識を身に付けられるよう、重要なポイントを教師の言葉として挿絵とともに示している。	○運動と健康との関連について具体的な考えがもてるよう、スポーツ選手のインタビューや運動の重要性、各種運動や運動領域の学習内容について、掲載している。 ○学習した内容が家庭や社会とつながっていくよう、地域の保健活動を調べたり、学習内容を保護者へ伝えたりする活動を設定している。
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習したことを実生活に生かすことができるよう、「まとめる・生かす」のコーナーを設け、自分の生活を見直す活動場面を設定している。	○学習したことを実生活に生かすことができるよう、家や地域で取り組みたい活動を明記し、取り上げている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、各章の初めのページに、著名人や章に関連する写真を掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、「ミニちしき」「もっと知りたい!」というコーナーを設け、知識が深まるような情報を掲載している。	○現代的な課題にも対応できるよう、社会状況や生活習慣の変化に応じた課題を積極的に取り上げ、さまざまな視点で考えていく機会を設定している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを深められるよう、各項の最後に、「資料」コーナーを掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、導入部分で健康課題を想起させる資料に工夫している。	○様々な視点で学習できるよう、HP上で関連箇所についての資料を掲載している。 ○学びを深められるよう、スポーツ選手のインタビュー等、「体育の窓」のコーナーを掲載している。	○学習したことをさらに広げ、深められるよう、「もっと学びを広げよう」等のコーナーを設け、発展的な学習内容を多数掲載している。 ○他教科と他学年と関連して学習できるよう、他学年や他教科で学んだ内容を掲載している。	○学習意欲を高められるよう、脚注に児童へのメッセージや豆知識を記載している。 ○学習したことを深められるよう、アスリートからのメッセージや歯医者からのアドバイスを掲載している。	○他教科と他学年と関連して学習できるよう、運動領域や他教科・他領域の学習との関連を脚注で示している。 ○学習したことを深められるよう、学習内容に関連したページを掲載し、章末の補助資料で簡単に調べられるよう工夫している。
	(2) 効果的に授業が展開できるように配列されているか。	○意欲的に問題を解決できるよう、各ステップごとに挿絵の吹き出しに思考を促す内容を示している。	○学習したことを深められるよう、単元の知識及び技能について復習したり、考えを記述する欄を設けたりしている。	○身に付けた知識が定着するよう、各学習時間の最後にウェブクイズを掲載している。	○見通しを持って学習できるよう、学習のめあて、「本時のメニュー」を毎時間提示している。	○思考力・判断力・表現力の育成につながるよう、周りの人の意見を聞く活動や話し合う活動場面を設定している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○見通しを持って学習できるよう、全単元を基本的に1単位時間4ページで構成している。	○資料や知識が過多にならないよう、学年に応じて分量等精選している。	○見通しを持って学習できるよう、1単位時間2ページで題材を構成している。	○社会状況の変化に対応できるよう、現代的な諸課題について取り上げている。	○見通しを持って学習できるよう、1単位時間2ページで基本構成している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○課題解決に向けた学習がしやすいよう、罫線で区切り、学習の段階や作業行程が明確になる工夫をしている。	○見通しをもち、主体的に取り組めるよう、学習活動や資料等を囲み枠の背景の色で分けている。	○全ての児童にとって学習しやすいよう、色と色の境に白抜き境界線を入れるなどカラーユニバーサルデザインの工夫をしている。	○基礎的な知識を確実に習得できるよう、重要部分について、背景色をつけた囲み枠で掲載している。	○学習への理解を深めたり、さまざまな視点で課題を解決したりできるよう、グラフや表などを多数掲載している。
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○理解を深められるよう、イラストは、学習事項を的確に表現し、児童にとって親しみやすいものとしている。	○理解を深められるよう、キャラクターの吹き出し等で解説している。	○課題解決に向け学習できるよう、キャラクターの吹き出し等で気づきを促している。	○学習内容が深められるよう、キャラクター等による説明を多く取り入れている。	○学習内容が理解できるよう、間に余白を設けたり、線を引いたりして、文や資料が混同しないよう配置している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○直接書き込みができるよう、軽量で丈夫な用紙を使用している。	○2年間の使用に耐えられるよう、表紙は丈夫で奥まで開くようアジロ綴じを採用している。	○2年間の使用に耐えられるよう、表紙は丈夫で奥まで開くようアジロ綴じを採用している。	○製本は児童にとって安全となるよう、奥までよく開くアジロ綴じを採用している。	○児童が自分の考えを十分に表現できるよう、発達段階に応じて記入しやすいスペースを確保している。
概要		学習したことを広げたり、深めたりできるよう、多彩なQRコンテンツを掲載したり、単元の最後に「資料」のコーナーを掲載している。また、キャラクターの吹き出しで、学習の手がかりとなる問いかけを掲載している。	学習への意欲と見通しをもてるよう、単元の始めに、多様な活動が掲載されている。また、学習したことを深めることができるよう、発展的な資料を提示し、考えを深める工夫をしている。	学習への関心・意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう、単元の扉のページに著名人のコメントが掲載されている。また、学習を振り返り、思考を深めることができるよう、振り返りのページが設定されている。	健康や運動について、自分事として意欲的に考えるよう、生活の改善点を宣言し記載するページを設けている。また、親しみやすいキャラクターの吹き出しで、児童の目線に寄り添った問いかけを掲載している。	様々な視点で健康について考え、意欲的に学んでいけるよう、運動との関連や専門家の話、現代的な課題に関する資料を豊富に掲載している。また、課題の把握から課題解決までの一連の学習活動が分かるよう工夫している。

種 目 [保健] ②

	発行者番号及び略称	224 学 研				
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、円グラフで1時間の活動の流れが示されている。 ○思考力・判断力・表現力を高められるよう、「振り返ったり、読み取ったり、調べたり」、「話し合ったり、説明したり」するなどの学習を設定している。				
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○健康課題に興味をもって取り組めるよう、養護教諭や専門家からのメッセージを掲載している。 ○学習したことを深められるよう、各項目に「ほけんのはこ」というコーナーを設け、発展的に学習できるようにしている。				
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○興味・関心が高められるよう、「もっと知りたい・調べたい」のコーナーを設け、資料を豊富に掲載している。				
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○様々な学習が健康に関連していることに気付けるよう、他教科での学習したことを「関連」のコーナーで示している。 ○学習したことを日常生活に生かせるよう、家庭や地域で確かめたり調べたりする「おうちで」や「ちいきで」を随所に設けている。				
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○自分事として学習に取り組むことができるよう、各項の最初において、学習に関連した写真を掲載している。				
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○見通しを持って学習できるよう、1単位時間4ページで構成している。				
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容が確実に習得できるよう、重要語句等は太字で表記している。				
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○親しみを持てるよう、教師や児童のイラストと吹き出し等を活用して補助的な発問を示している。				
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○2年間の使用に耐えられるよう、表紙は丈夫でアジロ綴じを採用している。				
概要		学習を深められるよう、自分の考えや友達の考えを記入する欄を設定している。「ほけんのはこ」のコーナーを活用することで、発展的な内容やより専門的な情報から広く考えられるよう工夫している。				

種 目 [家庭]

	発行者番号及び略称	2 東 書	9 開隆堂			
1 内容・ 程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○主体的・対話的な学びを実現できるよう、各題材の冒頭に、話し合う活動を位置付けている。 ○基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう、巻末資料には、実物大の調理、製作の実習技能の手本となるページが掲載されている。	○生活の見方・考え方を意識して、学習に取り組めるよう随所にキャラクターにより考える視点を与え、焦点化させている。 ○消費者教育が効果的に行われるよう2学年にわたり、消費生活に関する題材を取り上げて、他の題材でも消費に関わる内容には「消費」のマークが記載されている。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習内容と生活との関わりを実感できるよう「プロに聞く」のコーナーを設け、学習内容に関わる職業人のインタビュー記事を掲載している。	○主体的に学習に取り組めるよう各題材の冒頭に、児童の経験を踏まえた気付きや思考を促すイラストや写真に関連した、キャラクターからの問いかけがあり、自分なりの課題を記入する欄を設けている。			
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習したことを自己評価し、自己の成長を感じ取れるよう巻頭に振り返りを書き込みできる題材一覧のページを記載している。	○持続可能な社会の構築を意識して取り組めるよう、5年生の終末には、SDGsと関連させて振り返るページを掲載している。			
2 組織・ 配列・ 分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習内容と伝統文化に関する内容を関連して考えられるよう、各題材で日本の伝統に関するトピックを掲載している。 ○日常生活と関連させて学習内容を理解できるよう、住まい方と着方を複合した題材として取り扱っている。	○地域の一員として、防災への関心を高められるよう、防災に関する学習内容には「防災に備える」のマークを記載し、巻末に特集ページを設け、自助・共助についても触れている。 ○小学校の学びを中学校に生かされるよう、中学校の学習内容が写真やイラストで、既習事項と関連させながらまとめられているページを掲載している。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○主体的に問題解決に取り組めるよう、各ステップに、学習のめあてとふり返りの視点が示されている。	○学習を次の学びや生活に生かせるよう導入で設定した自分なりの課題を題材の終末で振り返りをさせ、自分の言葉で記入する欄を設けている。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○持続可能な社会への関心を高められるよう、消費者教育と複合的に取り上げている。	○地域の実態や発達の段階に応じて力を身に付けられるよう、題材構成を細分化し、題材の組み替えを容易にしている。			
3 表記・ 表現・ 造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○見通しを持って実習作業に取り組めるよう、調理、製作限らず、作業に必要な材料や分量についても記載されている。	○視覚的に捉えられるよう、本文と実習例や学習活動の部分を色分けして掲載している。			
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習課題を自分自身のこととして捉え、主体的に学べるよう、児童と同年代のキャラクターによる吹き出しとして課題を提示している。	○見通しを持って問題解決に取り組めるよう、写真やイラストとともにフロー図で問題解決の手順を示し、視覚的にも分かりやすく解説している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○視覚的に捉えやすいよう、見出しや、資料、活動など統一した色で示している。	○自分の考えを書き込みながら学習を進められるよう、鉛筆で記入しやすい紙質で造本されている。			
概要		主体的・対話的な学びが実現できるよう、各題材の冒頭に、話し合う活動を位置付けている。また、学習内容と伝統文化に関する内容を関連して考えられるよう、各題材で日本の伝統に関するトピックを掲載している。	地域の実態や発達の段階に応じて力を身に付けられるよう題材構成を細分化し、題材の組み替えがしやすい題材構成をしている。また、各題材の冒頭に、児童の経験を踏まえた、自分なりの課題を記入する欄を設けている。さらに、地域の一員として、防災への関心が高められるよう、「防災に備える」のマークを記載し、巻末に特集ページを設け、自助・共助についても触れている。			

種 目 [外国語] ①

	発行者番号及び略称	2 東 書	9 開隆堂	15 三省堂	17 教 出	38 光 村
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習内容を整理して理解、表現できるよう、思考ツールを取り入れている。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、活動のゴールを映像で確認できるQRコンテンツを掲載している。	○学習内容に親しめるよう、レッスンの始めに、英語圏で古くから伝わる童謡を掲載している。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、各単元の見開きに、単元のゴールと達成に向けた手順を記載している。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、単元末に、読むことや書くことの活動を設定している。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元で扱う言語材料が見開きのパノラマで示している。	○興味・関心を持てるよう、単元冒頭に、学校生活に沿ったテーマや活動を取り入れている。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、表紙裏に、レッスンごとのゴールを記載している。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、スモールステップで取り組む手順を提示している。 ○発達の段階に応じて、文字を「読むこと」「書くこと」を段階的に身に付けられるよう、5年生前半からAlphabet Timeを設定している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習内容を身に付けられるよう、各単元で内容を精選して言語材料を設定している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、表紙裏に、デジタルマップのQRコードを掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、各単元の活動場面に、ペアワークやグループワークを設定している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、教科書全般の内容を、多様性に富んだキャラクターで構成している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、1時間単位の授業で、音声から文字、練習活動からコミュニケーション活動となるようにしている。 ○他教科の学びを生かせるよう、各単元に、関連する内容を取り入れている。	○学習したことを振り返られるよう、巻末に1年間の学びを記入するページが設定されている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、メモや選択肢で答えることができる活動を設定している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、返答例を別冊に掲載して、コミュニケーション活動ができるようにしている。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元冒頭に、文字とイラストで言語材料を掲載している。
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○異文化・他文化に対する理解を深められるよう、教科書全般を通して、個性豊かな登場人物が伝え合い、認め合う内容で構成している。 ○思考力を高めることができるよう、教科書全般を通して、5年生では身近なことから日本の紹介、6年生では世界と日本のつながりを題材として設定している。	○学習した内容を深められるよう、単元末に、短い読み物教材を掲載している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、各単元の題材に関連した世界各国の文化や生活を紹介するページを掲載している。	○個別最適な学びを実現できるよう、単元冒頭で児童自らが目標を立てるよう構成している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、世界の珍しいスポーツや職業などを紹介している。	○言語に関する位置的な広がりや地域の特性を容易に理解できるよう、5年生では日本各地について、6年生では世界各地について、見開きページで紹介している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、誕生日を扱うページにねぶた祭の写真を掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、巻末に、仲間や先生からのコメントを記録できるページを掲載している。 ○思考力・判断力を高められるよう、日本語と英語の違いについて学ぶ題材を設定している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習内容を定着させることができるよう、各単元で、4技能5領域の活動を繰り返し設定している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、それぞれのページをゴールにスムーズに到達できる構成にしている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、各学年の巻頭に復習のページを設定している。 ○次の学習につなげられるよう、巻末に、CAN-DOリスト形式の振り返り表を掲載している。	○身に付けた知識を活用できるよう、各ユニットの最初に外国語活動の振り返りや前時の振り返りを設定している。 ○学習内容を深められるよう、単元末に、既習の言語材料を使用したリスニング教材を掲載している。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、導入で映像を見る活動を設定している。 ○中学校の学習にスムーズに接続できるよう、6年生の後半から、英語の文構造について学ぶ題材を設定している。	○語彙力やコミュニケーション能力を高められるよう、各学年の教科書を3つのパートに分け、段階的に題材を配置している。 ○学習の到達度を明確に把握できるよう、巻頭のCAN-DOリストに関連する主な単元と4段階の自己評価欄を掲載し
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○発達段階に応じて4技能5領域の力を身に付けられるよう、5年生では音声中心の学習、6年生では読む活動、書く活動を中心に取り入れている。	○英語を書き写す技能を習得できるよう、音声に十分慣れ親しんだ後で文字の指導が行われる配列にしている。	○コミュニケーションを円滑に進められるよう、言語活動の場面で使用できる選択肢を設定している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、言語活動で活用できる「名所・名物マップ」を付している。	○学習内容を身に付けられるよう、活動場面に、既習表現を取り入れている。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○基礎的・基本的な内容を身に付けられるよう、それぞれの学年で、4技能5領域をバランスよく扱っている。	○意欲的にコミュニケーション活動に取り組めるよう、言語材料を十分にインプットした後にアウトプットする活動を設定している。	○学習内容を身に付けられるよう、1単元を2つのレッスンで構成している。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、単語や文章量を精選し、単元の内容に合わせて言語材料を調整している。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、ユニットごとに、児童に重点的に身に付けさせたい力を設定し、アイコンで示している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○アルファベットの書き方を習得できるよう、文字を書くページのなぞり線に矢印を用いている。	○文字を書きやすいよう、4線の真ん中の幅を広くしている。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、ユニット毎に色分けし、単元の区切りを明確にしている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、各単元の活動ごとに様々な作家によるイラストを取り入れている。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、各単元に単語や文字の書き方例、符号の名称を記載している。
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、各ユニットに文字や文を記入するページを取り入れている。 ○文字の名前を定着させたり、文字の音に慣れ親しんだりするよう、文字の名前から音、そして文を学習するスモールステップで構成している。	○内容を理解できるよう、リスニング問題で注目すべき単語を色分けしている。 ○音と文字を一致させるよう、英文を読みながら聞く場面を設定している。	○段階的に語彙力を増やせるよう、各ユニットを学期ごとのまとめりで構成している。 ○推測して意味を考える力を身に付けられるよう、聞く活動のページではイラストのみを掲載している。	○表現活動に意欲的に取り組めるよう、様々な学習形態で取り組む「できることの本をつくらう」という題材を設定している。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、表紙裏に、目標達成までのロードマップを掲載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、活動場面で参考にできるヒントをQRコンテンツに掲載している。 ○4技能5領域の力を定着させるよう、各単元の展開部分で、技能別に活動を設定している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○教科書に親しめるよう、内容を精選し、ページ数を少なくして軽量化を図っている。	○文字学習に意欲的に取り組めるよう、文字を大きく配置し、情報を読み取りやすい大判(A4)サイズにしている。	○長期間の使用に耐えられるよう、堅牢に製本している。	○正しく文字を書き写す力を身に付けられるよう、4線の上下幅の比率を4:5:4にしている。	○必要な情報を簡単に得られるよう、各ページの右上にQRコードを掲載している。
概要		○思考力・判断力・表現力を身に付けさせるよう、思考を整理するワークシートを掲載したり、単元のまとめで思考ツールを活用したりしている。	○学んだ表現で伝え合うことができるよう、単元末にペアやグループによる言語活動を設定している。	○単語の意味や英文の内容を推測する力を身に付けられるよう、単元末に、読むこと、聞くこと中心の物語を掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、リスニング問題では、選択肢で答えさせるようにしている。	○英語を書く活動にスムーズに移行できるよう、文字から単語、文へと段階を追って教材を提示したり、日本語との違いに気付かせる題材を掲載したりしている。

種 目 [外国語] ②

	発行者番号及び略称	61 啓林館					
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○コミュニケーション活動に意欲的に取り組めるよう、言語活動の場面で、目的や場面、状況を明確に設定している。 ○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元末に、ゴールとなる写真や発表資料を掲載している。					
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、単元末に、異文化理解につながる写真やクイズを掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、導入部分にリスニング問題、展開部分に聞き取った内容と一致する映像のQRコンテンツを掲載している。					
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○日本の文化を発信する活動に意欲的に取り組めるよう、題材としてねぶたを取り入れている。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、全ての活動の冒頭にQRコンテンツを付し、自分のペースで学び直しができるようにしている。					
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○身に付けた知識を活用できるよう、単元末の振り返りで、日常生活と結びつける問いを掲載している。 ○英語を書き写す技能を身に付けられるよう、発達段階に応じて、文字、単語、文章量を段階的に増やしている。					
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元のゴールと3つステップのめあてを記載している。 ○相手を意識してコミュニケーションを図れるよう、目的や場面、状況が明確なめあてを設定している。					
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○単元を通して学びの振り返りに取り組めるよう、CAN-DOリストを単元ごとに配置している。					
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○英語の音声に慣れ親しめるよう、chant(チャンツ)のコーナーに、強く読む文字を強調する印やヒントとなるイラストを付している。					
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習したことを振り返られるよう、単元中の各ステップに、習熟の度合いを記入するバロメーター「できたかな」を配置している。					
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○文字を書き込みやすいよう、大きな判型(A4)を採用して書き込み欄を広く設けている。					
概要	/		積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けるために、活動の目的や場面、状況を明確に設定したり、自分のペースで学び直しができるようなQRコンテンツを付したりしている。英語音声に慣れ親しむよう、表記の工夫もしている。				

種目 [道徳] ①

	発行者番号及び略称	2 東 書	1 7 教 出	3 8 光 村	1 1 6 日 文	2 0 8 光 文
1 内容・ 程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○主体的・対話的で深い学びを実現できるよう、全学年に問題解決的な学習と動作化や役割演技を取り入れた教材が掲載されている。 ○現代的な課題について触れられるよう、教材の最後に考えを深められるコラムが掲載されている。	○自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりできるよう、巻末に振り返りのページを掲載している。 ○道徳的価値に対する理解を深められるよう、役割り演技を取り入れた教材を掲載している。	○道徳的価値について自分の考えを深められるよう、考えたことについて話し合う教材を意図的に掲載している。 ○考えを表出し、深めていけるよう、役割演技の手順等、様々な手立てを「考えるヒント」として掲載している。	○主体的で多面的・多角的な学習に取り組めるよう、役割演技や議論などを取り入れた「ぐっと深める」を設定している。 ○学習したことを深められるよう、単元末に自己肯定感を高める活動や知識をコラムで紹介している。	○主体的に道徳的価値について理解を深め、考えられるよう1時間の授業の流れを明確にしている。 ○人間としてよりよく生きる喜びにつながるよう、現代的な課題を自分事として考えられる教材を掲載している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○いじめ防止について考え、その効果を高められるよう、全学年に「いじめユニット」を設置し複数の教材を組み合わせ掲載している。 ○自己の生き方について考えを深められるよう、様々な人物の人生を題材に取り上げている。	○人としての行動について考えを深められることができるよう、「モラルスキルトレーニング」が全学年に取り入れられている。 ○「いじめ」や「情報モラル」について向き合えるよう、全学年でユニット化している。	○現代的なテーマに着目できるよう、2学年以上にSDGsを意識した題材を掲載している。 ○現代的な課題と向き合う心を育めるよう、全ての学年で「いじめ問題」「情報モラル」の二つのテーマを取り上げたユニットを構成している。	○道徳的価値をより深く考えられるよう、コラム「心のベンチ」が教材と関連付けて掲載されている。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、オリンピック選手の試合後の感謝の言葉を用いて掲載している。	○いじめを生まない心を育めるよう、他者との関わりを扱った教材を発達段階に応じて設定している。 ○自分の「心の力」について考え、自分の良さや可能性を認識し、自己肯定感を高められるよう、全学年にレジリエンスコラムを設けている。
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、1年生で「どうとくスタート」を設定し教材で扱う内容項目に関連する絵本の紹介をしている。 ○自分の思考を可視化し、分かりやすく表現できるよう、全学年の巻末に思考ツールの表記と、4学年以上に心情円図を掲載している。	○生き方についての考えを深められるよう、青森県出身者を含めた多くの偉人を題材として取り上げている。 ○楽しく道徳学習に取り組めるよう、イラストや漫画形式の教材を掲載している。	○主体的に自己評価に取り組めるよう、発達段階に応じた振り返りの工夫をしている。 ○自分の考えを広げたり、整理したりできるよう、3学年以上の巻末に、思考ツールの活用についての付録を掲載している。	○日常生活での道徳実践力を育むよう、道徳ノートに保護者記入欄を設けている。 ○小学校の学習へスムーズに移行できるよう、イラストや写真を中心にした構成にしている。	○伝統と文化を尊重し、国や郷土を愛する態度を養えるよう、児童にとって身近な地域にゆかりのある人物や自然等を取り上げた教材を掲載している。 ○多面的・多角的に考えを深められるよう、発達段階に応じた思考ツールの活用を示している。
2 組織・ 配分・ 分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○教育活動全体で課題に向き合えるよう、教材に他教科等との関連を明記している。	○同じ内容の項目をより深く新たな観点で学べるよう、題材を配置する時期を変えている。	○SDGsを自分に引きつけて考えられるよう、6年間でSDGsに示されている17の目標の全てに触れられるようにしている。	○道徳科以外の教育活動などつなげて学べるよう、他の教科との関連を表記している。	○目的意識を持って主体的に学習に取り組めるよう、冒頭にオリエンテーションを設置している。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○道徳的判断力、道徳的心情、道徳実践意欲と態度を育めるよう、全学年に効果的な話し合いの手順が掲載されている。	○道徳的価値を自分事として捉えられるよう、身近な場面を体験的に演じて考えられるようにしている。	○計画的、発展的に学習に取り組めるよう、2学年以上の教材末の学習のてびきに「つなげよう」が設定してある。	○夢や志を持てるよう、先人の生き方や考え方に関する資料と自分の生き方を照らし合わせて考える教材を配列している。	○自分事として教材を捉えやすいよう、学習時期と教材内容の季節が一致するように配慮している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○生命の大切さについて考えられるよう、「生命の尊さ」に関する教材が各学年3教材ずつ掲載されている。	○重点テーマについて学びを深められるよう、ユニット教材を掲載しており、いじめと情報モラルについては全学年で取り上げている。	○「生命の尊さ」を実感できるよう、各学年「感じよういのち」を掲載している。	○「いじめ」問題に重点的に取り組めるよう、学期に1回、年間3回配置されている。	○同じテーマを多角的な視点から見たり、学びを深めたりできるよう、各学年の重点主題として複数時間設定している。
3 表記・ 表現・ 造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○特性によらず読みやすくなるよう、ユニバーサルデザインフォントの教科書体を使用している。	○内容を把握しやすいよう、教材に5行ごとの行番号が付けられている。	○全ての児童に情報が伝わるよう、使用する色の組み合わせや文字の大きさ、配置など表記の仕方を統一して掲載している。	○学習に見通しを持てるよう、指導過程において「気づく」、「考える・深める」、「見つめる・生かす」の3つの発問を示している。	○正しく内容を捉えられるよう、3学年までは総ふりがな、4学年からは当該学年以上の漢字にふりがなをつけている。
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○道徳的価値について深く考えたり、自己の生き方について意欲的に考えたりできるよう、全学年で挿絵や写真と文章がバランス良く掲載されている。	○言葉をよく理解できるよう、必要な解説を脚注として加えている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、全学年の教材冒頭に、キャラクターによる児童への呼びかけの言葉が掲載されている。	○道徳的価値を意識し、意欲的に学習に取り組めるよう、教材の冒頭にリード文や主な登場人物を整理して、明示している。	○読みの理解や思考を深められるよう、必要に応じて教材の冒頭に登場人物を整理して表示している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○教材に無理なく触れられるよう、全ての教材の冒頭に二次元コードが掲載されており、朗読か紙芝居を選択できるようになっている。	○教材の解説や関連する外部リンク等を閲覧することができるよう、二次元コードでリンクさせる、「まなびリンク」が掲載されている。	○主体的な学びにつなげられるよう、教材を補助する動画や資料などを視聴できる二次元コードを付けている。	○考えたり議論したりできるよう、アプリや心情メーターなど豊富なデジタルコンテンツが全ての教材に掲載されている。	○発展的な情報でさらに教材理解を深められるよう、登場人物からのメッセージ等を二次元コードで掲載している。
概要		○意欲的に学習に取り組めるよう、1年生には教材に関する絵本の紹介をしている。また、インパクトのある写真や心情へ訴えかける挿絵が掲載されている。	○青森県出身者や偉人を教材にした資料が取り上げられている。	○継続的に自らを大切にすることを考えられるよう、「生命の尊さ」をテーマにした教材が各学期1箇所ずつ配置されている。	○主体的で多面的・多角的な学習を促すことができるよう、役割演技や議論などを取り入れた教材や保護者においても子どもの学習に携われるよう道徳ノートにおいて保護者欄を設けている。また、夢や志を育めるよう先人の生き方と照らし合わせて考えることのできる教材を掲載している。	○伝統と文化を尊重し、国や郷土を愛する態度を養うことができるよう、児童にとって身近な地域にゆかりのある人物や自然等を取り上げた教材を掲載している。

種目 [道徳] ②

	発行者番号及び略称	224 学 研				
1 内容・ 程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○いろいろな思考を喚起し、主体的に考えられるよう、主題名を巻末にまとめている。 ○多面的・多角的に思考を広げられるよう、「深めよう」を設定している。				
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○生命の尊さや人権を重んじ、多様性を受け入れながら、他者と共により良く生きることを考えられるよう、「いのち」について全ての学年で3教材用意している。 ○現代的な課題を自分事として考えられるよう、教材の下にマークを提示し課題へ繋げて考えられるように表示している。				
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○郷土に対する興味・関心を高められるよう、弘前市のりんご農家を特集した教材を掲載している。 ○多様な学びを広げられるよう、全学年において児童の関心が深いテーマや人物を扱った教材を掲載している。				
2 組織・ 配分・ 分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○次年度へ学びをつなげられるよう、全学年の巻末に1年間を振り返る「つなげよう広げよう」のページを設けている。				
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○お互いの問題意識を尊重し、自ら考え、議論できるよう、教材の構成や発問を工夫している。				
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○より良く生きることについて、多面的・多角的に考えを深められるよう、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶユニットが設定されている。				
3 表記・ 表現・ 造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○読み違いを起こしにくいよう、ユニバーサルフォントを使用している。				
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○親しみを持って学習に取り組めるよう、多彩な挿絵を掲載している。				
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○学びの幅を広げ、考えを深められるよう、教材に関連する写真・動画・音声や、教材に関連したクイズ形式の二次元コードを付けている。				
概要		多面的・多角的に考えを深められるよう、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶユニットが設定されている。				